

期間：平成24年8月1日（水）～ 9月28日（金）

場所：学術情報センター図書館1階

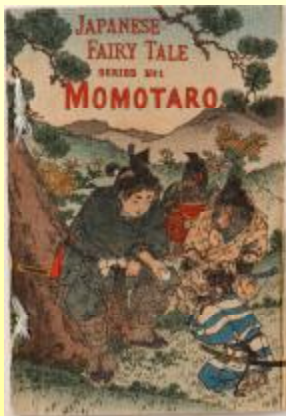
学術情報センター図書館貴重図書展示

絵で見える古典



「道成寺縁起絵巻」

室町時代中期に成立した絵巻を、江戸時代に入って土佐派の画家が忠実に模写したもの。安珍・清姫で有名な道成寺物語であるが、古い資料のため、二人の名は書かれていない。



「MOMOTARO」

日本昔噺の英訳シリーズの1つ。ちりめん（絹織物の一種）のように細かく皺を寄せた和紙に多色刷りで「縮緬本（ちりめんぼん）」と呼ばれ、外国人の日本土産としても人気があった。



「神曲」

キリスト教的世界観による人生の縮図を描いた一大叙事詩。この版は17世紀に出版されたものの中でも注目すべきもの。

当館所蔵の貴重図書のなかから、挿絵入りで親しみやすい日本・外国の古典作品など16点を展示して紹介しています。どうぞお楽しみください。